

令和6年度 モニタリング報告書

施設名		京丹後市久美浜総合交流販売施設
指定管理者	名称	株式会社くみはま縣
	代表者	代表取締役 増馬 孝之
担当部課		農林水産部 農業振興課

1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	366	365	365	
利用者数	139,486	148,700	142,491	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
販売収入	151,796	122,000	152,256	460	30,256	
自主事業繰入金	478	0	406	△ 72	406	フルーツ狩り
その他収入	265	0	395	130	395	
指定管理料	2,552	0	2,356	△ 196	2,356	
収入計	155,091	122,000	155,413	322	33,413	
売上原価(仕入)	122,814	96,000	123,976	1,162	27,976	
事業費	21,416	19,850	20,973	△ 443	1,123	
人件費	7,638	6,150	8,241	603	2,091	
支出計	151,868	122,000	153,190	1,322	31,190	
収支差引	3,223	0	2,223	△ 1,000	2,223	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

これまでに培った店舗経営のノウハウを活用し住民サービス向上に取り組むほか、地域農家と施設利用者との交流等にも取り組んでいることから、民間活力主体の施設管理運営がなされていると判断している。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いた中で、定期的なイベント開催による地元や遠方の顧客の呼び込みに加え、新聞折り込み、インターネットを中心とした広報活動、新たに開始したインスタグラムでのPR等で積極的に魅力発信を行い、交流販売拠点施設及び「道の駅」として、生産者・従業員・スタッフ一同が連携し営業を展開した。

4 総合評価

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、人の交流の活発化を見据え、積極的な広報活動を行ったことで、来訪者数は対前年比で102%増加した。また、レストラン部門の営業日数を通常に戻し、経常利益が昨年度と同様に黒字を確保できており評価できる。

また、地域農家からなる菜○野果倶楽部との連携もしっかり確保しており、観光客を始めとする交流人口の増加や地元産の農林水産物の販売促進につながっており、地域活性化の回復に向けて生産者と消費者相互の交流が図れており、施設の設置目的を十分に果たしている。